

(様式1)

玉川ホーム運営推進会議報告書

開催日時	令和元年 11 月 27 日 (水) 14時30分～15時00分	
場 所	玉川ホーム 会議室	
参加者	議 題	
利用者 1名	1 報 告	
利用者の家族 1名	(1) 施設の現況について	
地域住民の代表者、 知見を有する者 1名	2 意見交換	
郡山市の職員 名		
熱海地域包括支援センター職員 1名		
事業所 2名		
会 議 録		
1 報 告		
(1) 施設の現況について		
・ 利用状況 別紙のとおり		
・ 活動状況 別紙のとおり		
2 意見交換		
(園長)利用者様からお話を伺いたいと思います。		
(利用者様)災害があった時の保存食はどうなっているのですか。		
(園長)保存食とお水を3日分保管しております。		
(園長)寒くなって参りましたが、お部屋は寒くないですか。		
(利用者様)暖房が入っているので大丈夫です。		
(園長)カラオケ大会と豚汁作りがありましたか、どうでしたか。		
(利用者様)今は声が出ないから歌えないですけど、昔は得意でした。豚汁は薄味で美味しくできていましたよ。		
(園長)何か困っているようなことはありますか。		
(利用者様)大丈夫です。スタッフの方は皆親切だし。		
(園長)スタッフに何でもおっしゃってください。		
(利用者様)はい、毎日言っています。		
(園長)ありがとうございました。		
(園長)ご家族様、いつもありがとうございます。入所して何カ月になりますか。		
(利用者様のご家族)半年以上になりますね。お陰様で安心して仕事に行くことができます。同じ熱海町に住んでいますが、やはり多忙でほとんどこちらにお願いするような状況になっていて、本当に職員の方々には頭が下がる思いです。		
(園長)在宅から入所となるとご家族も不安なところがあると思いますが、安心する		

ことも出来るのかと思います。

(園長) 地域包括支援センター様、熱海町も高齢化率が高くなっている状況だったり一人暮らしの方、温泉街の地域性等、市街地の地域包括支援センターとは違う面があると思うのですがどうですか。

(地域包括支援センター職員) 熱海町には住所不定の方が多いです。手助けしないと一人で暮らせない方が増えています。熱海町の人口 5 千人中、2 千 2 百人は高齢者で、2 百人位は要介護状態です。施設を増やしてもらったら違うのかなと思います。

(園長) いろんな施設が市街地には増えていますね。

(地域包括支援センター職員) 地域密着型をもう少し増やしてもらったら嬉しいです。

玉川ホームに入れて安心したとおっしゃるご家族の話をよく聞きます。

(園長) 地域の信頼関係が大切ですので、これからもお気づきの点がありましたらいつでも言っていただけたら、助かります。

(園長) 地域住民の代表者様、何かございますか。

(地域住民の代表) 施設入所待機している方はどのくらいいるのですか。

(園長) 400人位です。1人暮らしだったり、認知度が高い方、認知症で徘徊があって心配な方等、点数が高い人を優先に入所を決めています。

(地域住民の代表) わかりました。

(園長) あと一カ月もすると、益々寒さが厳しくなる時期ですが、皆様お体に気を付けて体調を崩さずお過ごしください。本日はありがとうございました。